

### 活動予定①

#### ◇ 今年も「サステナビリティ学入門」が開講！◇

今年で4回目となる集中講義「サステナビリティ学入門」が6～7月にかけて開講されます。この講義は全学共通であるだけでなく、高校生や社会人などの学外の方も参加されます。また各講義日の最後の1コマに講師全員が一堂に会するパネルディスカッションが行われるのも大きな特徴です。

- 1日目(6月13日(土)) 共通教育棟2号館1階10番教室  
担当教員:三村信男先生(ICAS 機関長)、横木裕宗先生(広水圏)、村上哲先生(工学部)、田村誠先生(ICAS)
- 2日目(6月20日(土)) 共通教育棟2号館1階10番教室  
担当教員:原口弥生先生(人文学部)、伊藤哲司先生(人文学部)、上地勝先生(教育学部)、郡司晴元先生(教育学部)
- 3日目(7月4日(土)) 人文学部講義棟10番教室  
担当教員:成澤才彦先生(農学部)、新田洋司先生(農学部)、小峯秀雄先生(工学部)、木村競先生(教育学部)



お問い合わせは  
ICAS 事務局・郡司まで  
TEL&FAX: 029-228-8787  
[arcione@mx.ibaraki.ac.jp](mailto:arcione@mx.ibaraki.ac.jp)

### 活動予定②

#### ◇ バイオ燃料社会プロジェクト・ワークショップ ◇

テーマ:首都圏近郊におけるバイオ燃料社会の構築と地域農業イノベーションを目指して  
-「茨城大学バイオ燃料社会プロジェクト(IBOS)の展開」-

日時:4月24日(金) 13:00~17:00  
場所:茨城大学インフォメーションセンター  
(茨城県三の丸庁舎3階)

#### ◇ プログラム ◇

- I. 開会挨拶 新田洋司(茨城大学農学部)
- II. 茨城大学理事・副学長挨拶 松田智明
- III. 茨城大学農学部長挨拶 中島紀一
- IV. セッション  
茨城大学の他、茨城県、同工業技術センター、日立市、阿見町の皆様による7件の報告が予定されています。  
(詳細は <http://www.ibaraki.ac.jp/kanri/file/bio.pdf>)
- V. 総合討論
- VI. 閉会挨拶 太田寛行(茨城大学農学部)

お問い合わせ  
農学部 成澤才彦  
TEL&FAX: 029-888-8667  
[kan-moc@mx.ibaraki.ac.jp](mailto:kan-moc@mx.ibaraki.ac.jp)

## ICAS/IR3S Calendar

4月	新年度スタート 4/20~ ICAS 研究発表会・開始 毎週月曜日 15:00~	9月	
	4/24 茨城大学バイオ燃料社会プロジェクト・ワークショップ(水戸)	10月	10/17 茨城産業会議・茨城大学共催シンポジウム(水戸)
5月	5/19~21 IR3S/UEA シンポジウム	11月	第1部門国際ワークショップ(水戸) AIT 国際シンポジウム(アジア工科大学・タイ) ICSS-Asia (アジア工科大学・タイ)
6月	6/13 第1回集中講義「サステナビリティ学入門」	12月	(バイオ燃料シンポジウム(仮称))(水戸) 第1部門ワークショップ(水戸)
	6/20 第2回集中講義「サステナビリティ学入門」		12/19 IR3S 共通科目「サステナビリティ学最前線」
		1月	1/9 IR3S 共通科目「サステナビリティ学最前線」 1/23 IR3S 共通科目「サステナビリティ学最前線」
7月	7/4 第3回集中講義「サステナビリティ学入門」	2月	
8月		3月	第3回 ICAS 学生サステナ・フォーラム

\*網掛けは ICAS が主催する企画です

ICAS の予定に関するお問い合わせは ICAS 本部まで

[icas@mx.ibaraki.ac.jp](mailto:icas@mx.ibaraki.ac.jp)

## 活動報告

### ◆ 第2回 ICAS 学生サステナ・フォーラムの開催 ◆

3月9日(月)に水戸キャンパス茨苑会館において第2回 ICAS 学生サステナ・フォーラムが開催されました。普段、学部・研究科を越えた学生の研究交流の場はあまりありません。学生サステナ・フォーラムは茨城大学の全学部・研究科の学生を対象にしたポスター発表会であり、学生が専門分野の枠を越えてより広く研究交流を行います。

今回の学生サステナ・フォーラムの参加者は約 50 名で、26 件のポスター発表が行われました。農業技術、廃棄物管理、微生物、水質浄化、国際問題など多種多様な分野の研究が紹介され、非常に活発な議論が繰り広げられました。

ポスター形式の発表は、発表者は数名の聞き手に直接的に内容を説明でき、聞き手も発表中に気軽に質問ができるので、親密なディスカッションを通して初対面の学生同士でもすぐに打ち解けることができました。

他学部の研究に触れ、また他学部の学生の質問に返答することにより、普段の研究活動では気づかなかった視点や研究アプローチなどを知ることができ、参加者は大きな刺激を受けたように見受けられました。

ポスターセッションの後のフリーディスカッション(懇親会)では、軽食を交えてさらなる議論と交流が図られました。またこのフォーラムでは教員と学生による投票により優れたポスター発表を選考しました。そしてフリーディスカッション中にその投票結果が集計され、ポスター賞受賞者が三村信男 ICAS 機関長より表彰されました。

参加者の多くは学部 4 年生や修士 2 年生であり、このフォーラムを学生生活の最後の思い出にして、この 3 月に茨城大学を巣立っていきました。

☆☆☆ 各ポスター賞受賞者 ☆☆☆

<最優秀ポスター賞>

高橋とよみさん(人文学研究科・コミュニケーション学専攻)  
「コソボからのセルビア人避難民の抱える問題」

<優秀ポスター賞>

小川寛久さん(工学部・都市システム工学科)  
「地下水位上昇に伴う液状化危険領域の拡大」

柿崎純子さん(農学部・資源生物科学科)

「窒素量を減らした作物栽培体系へのエンドファイトの利用」

及川照靖さん(工学部・都市システム工学科)

「産業廃棄物を利用した閉鎖性水域の水質改善に関する研究」



## メンバー紹介

郡司真弓  
(ぐんじ まゆみ)

ICAS  
アカデミック・スタッフ

今年 3 月に ICAS のメンバーに加わりました郡司です。専攻は天文学で、系外銀河の分光観測、熱・光学測定、システム制御プログラム作成、超伝導集積回路の作製と極低温での特性評価、および通訳の仕事に携わって参りました。大きな宇宙の中の、水と緑が輝いている地球のための、小さな一歩が踏み出せるといいと思っています。

## ICAS on MEDIA

=== IBOS がニュースで紹介されました! ===  
ICAS 兼務教員の新田洋司先生が中心になって進めている「茨城大学バイオ燃料社会プロジェクト (IBOS)」が NHK 首都圏放送センターより取材を受けました。その模様は 2 月 25 日(水)放送分の NHK 総合テレビ「おはよう日本 首都圏」で放送されました。

==== 伊藤先生テレビ出演! ====  
ICAS 兼務教員の伊藤哲司先生(人文学部)が 4 月 12 日(日)放送分の「走れ! ポストマン」(毎日放送・毎週日曜 22 時)に出演されました。ベトナムのご研究を始めるキッカケとなった学生時代のベトナムでのエピソードや出会いなどが紹介されました。

==== 茨城新聞好評連載中! ====  
3 月 31 日(火)より「環境、経済、社会」シリーズの連載中が始まりました。

==== 『サステナ』第 11 号発刊 ====  
IR3S 機関誌『サステナ』第 11 号はサステイナビリティ教育が特集です。特集討論では田村誠先生 (ICAS) も参加されている他、大辻永先生や木村競先生(いずれも教育学部)など ICAS メンバーが多くの執筆を担当しました。さらに次回の第 12 号は茨城大学が編集責任を担当します。

## Editor's Note

ICAS 本部前の古い桜の木が、今年も見事な花を咲かせました。花びらが散る中を新緑が日に日に辺り一面をおおっていきます。

ICAS News が新しい編集者を迎えました。記事についてのお問い合わせやご要望などお待ちしております。

MG